

KOBELCO

テレスコピッククローラクレーン

TK750GFS
TK750G

最大定格総荷重

75t
×
30m

ブーム長さ: 10.0m~30.1m

TELESCOPIC CRAWLER CRANE

RISSTO

基礎土木に耐える 頑丈な構造

全段シリンダ伸縮の4段構成で各段の差込部分が長く高い剛性を発揮。
パイプロやオーガはもとより、クラムセルやハンマーグラブといった
ハードな基礎作業まで対応可能です。

高い つり上げ能力

クレーン作業で頻繁に使う作業半径20mで5.5tのつり上げ能力。
高さ制限7m時でも26.3t×7.5mを実現しています。



POWER

コンパクトな レイアウト

輸送時全幅2.99m達成

強化型シューを搭載!

形状・肉厚・材質を変更することで強度アップ!

主補ウインチの後端上下配置による 後端コンパクト化を実現

箱ブームや旋回フレームに象徴される 高強度構造

基礎用途として鍛え抜かれた、高剛性4プレート構造ブームを採用。
さらに、材料・構造・溶接の最適化により軽量化と耐久性を実現。

排出ガス2014年規制 対応エンジン

排出ガス後処理装置 (SCR) 搭載

THE ORIGIN
TOUGHTTELES



Toughttelesはウインチ配置と高強度構造物による、
コンパクトで頑丈なTKシリーズの独自技術を表しています。



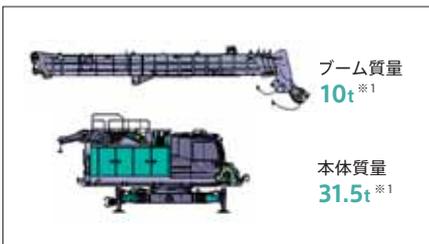
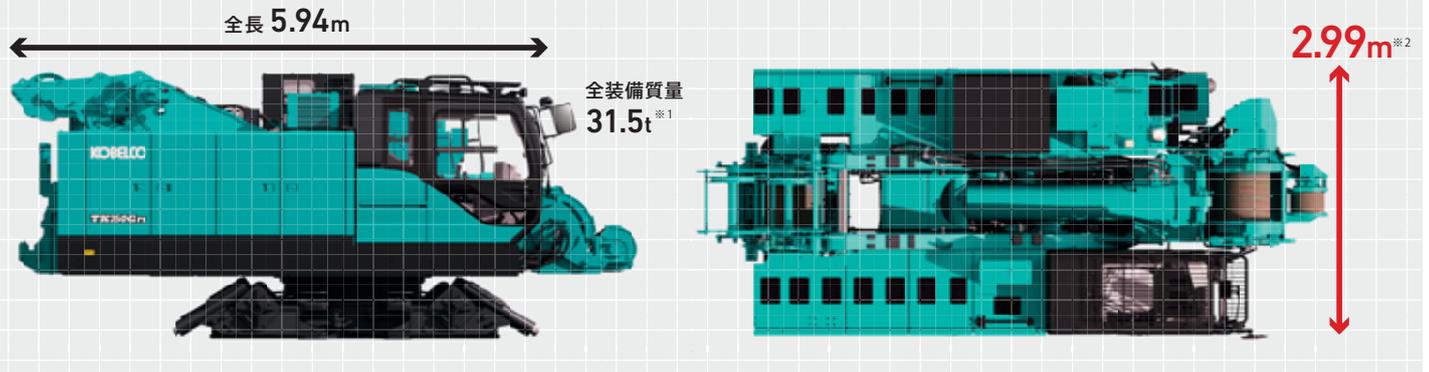
Transport performance [輸送性]

優れた輸送性・整備性で、実稼働時間を確保。



NEW 輸送幅2.99mを実現

輸送のしやすさを考えた寸法および質量設定



NEW ブーム脱着装置(オプション)

起伏シリンダロッドピン・ブームフットピンをはずし、専用吊環を用いてブーム脱着が可能になりました。

カウンタウエイト 自力脱着装置(オプション)

ウインチ操作でカウンタウエイトを脱着できます。

跳ね上げ式トランスリフタの採用

脱着式から跳ね上げ式に変更したため、輸送時・作業時の取外しは不要になりました。



NEW クローラ自力脱着装置(オプション)

専用の吊天秤を使用して、クローラの自力脱着ができ、作業半径は最大で5.5mまで可能です。

クローラ拡張シリンダ

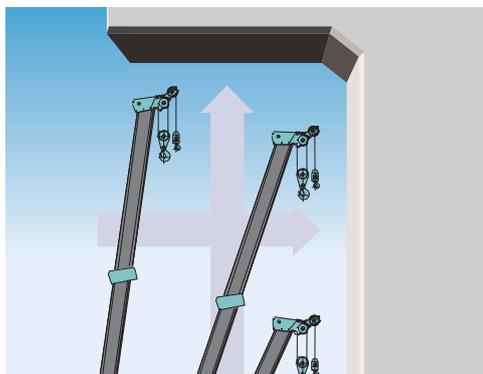
シリンダを2つ搭載することで左右個別に伸縮可能になりました。

※1 TK750GFSの値になります ※2 最小輸送幅

Comfortable performance & High safety [安全性・快適性]

オペレータにゆとりと安心を与える安全性・快適性。

接触などを未然に防ぐ作業範囲制限装置。



ブーム角度(上限/下限)、ブームトップ高さ、作業半径をあらかじめ設定することで、ブームの作動範囲を制限できます。設定位置に近づくと警報音が知らせ自動停止。ホイールクレーンで実績豊富な信頼高い機能です。接触を防止するだけでなく、繰り返し作業の効率アップにも使えます。

誤作動を防ぐエンジン始動時安全機能。

操作レバーが入った状態でエンジンを掛けてしまっても、マシンのすべての作動部が動かない安全設計。レバーを一度中立に戻して初めて操作が可能になります。

3重配慮でフリーフォールの誤作動を防止。

フリーフォール切替スイッチ、解除キーが必要なフリーフォールロック機能、フリーフォールインタロックと、3つの手順を踏んでから初めて自由降下作業が行えます。

※操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由降下(フリーフォール)作業は行わないでください。

クローラ張出確認スイッチを標準装備。

クローラ縮小時のブームや旋回誤操作による転倒を防止。過負荷防止装置に荷重表示されないクローラ格納モードの状態から、張出確認スイッチを確認側に2秒以上倒すと、クローラ張出モードに変わり、再確認を音声で促します。

万一のマシントラブルを早期発見。

マルチディスプレイの液晶表示部は、燃料、作動油、冷却水などの異常表示機能と、電磁弁やセンサ類など電気系トラブルを自己診断表示する機能を装備しています。

各種監視カメラをオプション設定。

乱巻きなどのアクシデントの早期発見に役立つドラム監視カメラを主補ともに、さらに周辺作業者の安全確保に貢献する各種監視カメラを用意しています。見やすく操作しやすいモニタ画面ですばやく確認できます。

広さにゆとりのキャブ空間。



1 快適な作業環境/ゆとりあるキャブ(3.10㎡)と広い視野(1.09㎡)で快適な作業環境を実現。乗り心地も良く、視野範囲が広くなり、安全性・作業性が高まった。

2 MLモニター/見えにくい角度も、鮮明な画質で確認可能。作業の安全性も向上する。可動式で好みの角度に調整でき、各種の確認や指示もスムーズに。

3 ショートレバー/握りやすく手にフィットするグリップ。旋回やブーム起伏などをスムーズに行うことができ、機動力ある運転性能を実現した。

4 広いキャブ開口部/キャブ開口部が広いことで(785mm)、乗降りの際の負担を少なくし、作業に快適性をもたらす。

5 エアコン吹き出し口/MLモニター下にエアコン吹き出し口を追加。キャブ内の快適性が向上。

クレーン遠隔稼働管理システム
K-CROSS 搭載

※写真は一部オプション仕様を含みます。

Work performance [作業性能]

高い安定性が支えるクレーンとしての基本能力。

クレーンとしての高い作業能力を装備。

■最大定格総荷重	■一本掛能力	■最大地上揚程
75t×3.0m	TK750GFS 107.9kN {11.0tf}	30.4m
	TK750G 68.7kN {7.0tf}	

スピーディな巻き上げロープ速度を実現(主巻・補巻とも)。

TK750GFS **125m/min**(1層) TK750G **120m/min**(1層)

つり荷作業で実用的な高い能力。

クレーン作業で頻繁に使う作業半径20mの能力は5.5トン(TK750GFS 30.1mブームの場合)。またフルブームでの最大定格荷重18.5トンを半径8mまでキープしています。

■作業半径20mでのつり上げ能力(4段)

① TK750GFS **5.5t** TK750G **5.4t**

■②18.5トンつれる最大作業半径(4段)

8.0m

全高制限のある現場で高いつり能力を発揮。

最短ブーム長を10.0mと短く抑え、さらにウインチ配置に工夫を加えブームフット部を後方ヘレイアウト。高架下などの高さ制限のある場所でも大きなつり上げ能力を誇ります。

■高さ制限7m時

③ TK750GFS **26.3t×7.5m**

TK750G **25.9t×7.5m**

■高さ制限9m時

④ **30.4t×6.7m**

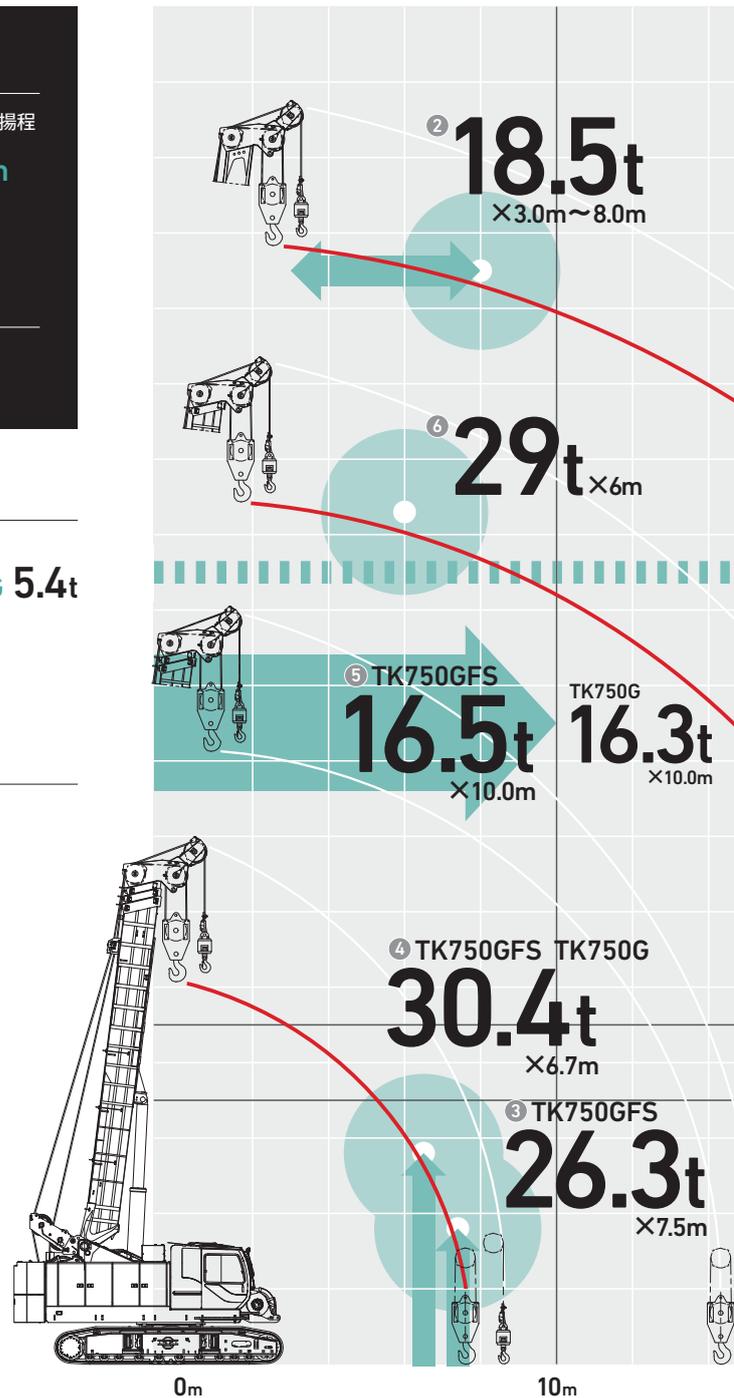
55トンラチスタタイプに匹敵するつり上げ能力を実現。

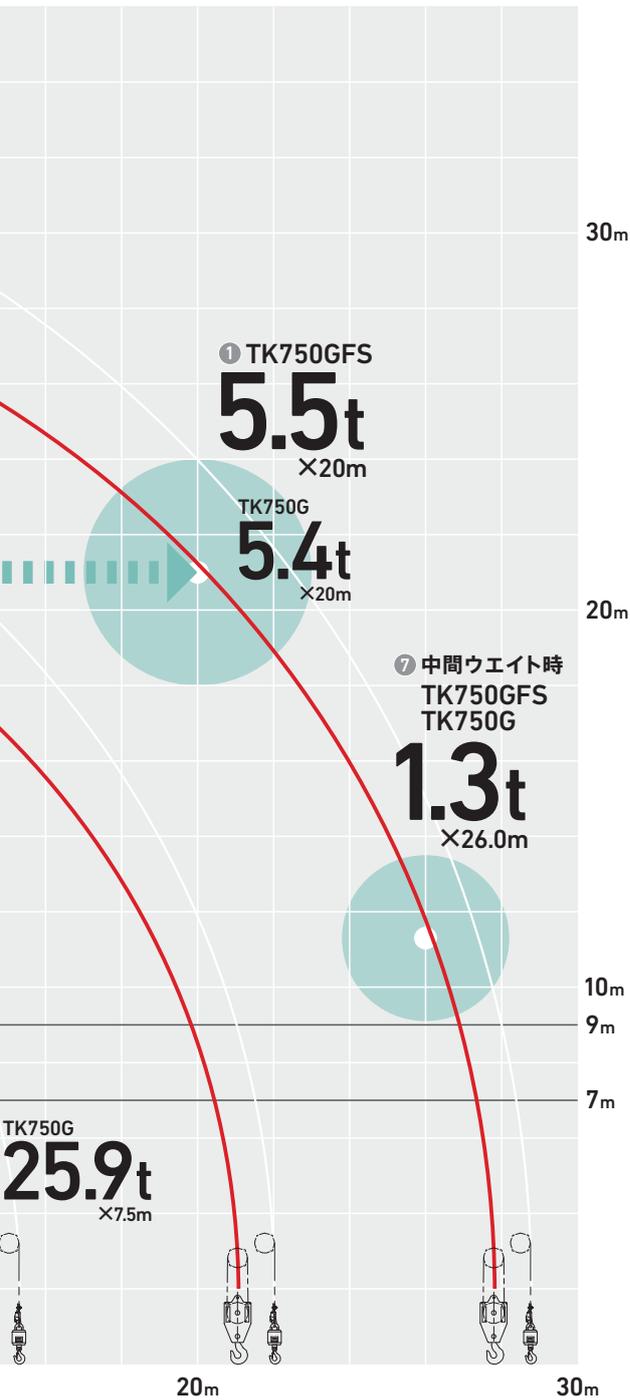
強力なラインプルは、TK750GFSで11トン、TK750Gは7トン(定格)。瞬発力を要する掘削作業に効果的です。基礎の⑤実用作業半径10mで13.5~16.5トンをつれる能力は、パイプロやオーガなどの作業に有効。さらに、ブーム2段目と3段目を最大に伸ばした状態での⑥つり上げ能力29t×6mは、パイプロ作業に適しています。

中間ウエイトでもフルブーム最小角度時能力

⑦ **1.3t×26.0m**を確保。

フック装着時でも、ブームを水平位置まで倒すことが可能な安定度を確保しています。





高い安定性により、 広い作業領域を確保。

最大作業半径は27.8m、しかも2.7トンのつり上げ能力を發揮。またフルブーム時最小作業半径は3.0mです。

後端旋回半径4.1mの コンパクトボディ。

独自のフレーム構造とウインチ上下配置(特許)により、コンパクトな後端旋回半径を実現。また、サードウインチを搭載しても旋回後端半径はそのままのサード前置きレイアウトを採用。サードドラムを目標することが可能です。

中間カウンタウエイト時の 定格総荷重を設定(オプション)。

大容量油圧源に対応できる 大型エンジンを採用。

当社200トンつり汎用クローラークレーンに匹敵する254kW/345PSの高出力エンジンを採用。大容量油圧源取り出しが可能で、大型油圧オーガなどにも対応できます。

254kW [345PS]

排出ガス2014年規制
対応エンジン

排出ガス後処理装置(SCR)搭載



基礎工事に適した 湿式サードウインチ搭載。

主補巻ウインチは、連続作業時でも安定してブレーキ力を發揮する強制油冷式の湿式ディスクブレーキ内蔵タイプ。さらにTK750GFSは、フリーフォール付き湿式サードウインチを標準装備しています。

低騒音型建設機械の 基準値をクリア。

各種の静音技術を駆使して低騒音運転を実現。国土交通省の低騒音型建設機械に認定されています。



幅広大容量ドラムを搭載 (TK750G)。

TK750Gのドラムは主巻/補巻ともにφ22mm径ワイヤロープが23列巻き取れる溝付き幅広大容量タイプ。主巻ドラムの最大巻取容量は170mを誇ります。また、TK750GFSは80トンクラスBMシリーズ同等のφ26mmワイヤロープを主・補・サードウインチに採用しています。



TK750GFS TK750G

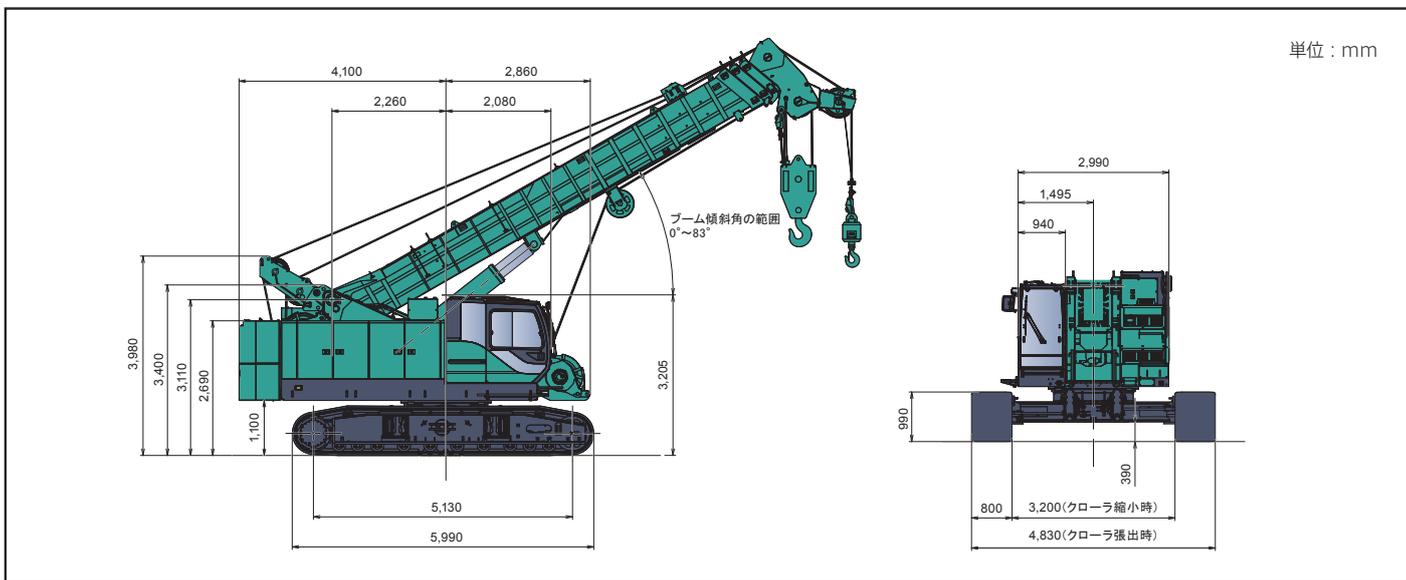
テレスコピックローラクレーン

■主要諸元

項目		仕様	TK750GFS	TK750G
最大定格総荷重	10.0mブーム	t×m	75.0×3.0(8本掛)	75.0×3.0(11本掛)
	16.7mブーム	t×m	36.0×4.5(4本掛)	36.0×4.5(6本掛)
	23.4mブーム	t×m	29.0×6.0(3本掛)	29.0×6.0(5本掛)
	30.1mブーム	t×m	18.5×8.0(2本掛)	18.5×8.0(4本掛)
	補助シーブ(最大)	t	11.0(1本掛)	7.0(1本掛)
ブーム長さ	m	10.0~30.1		
主フック最大地上揚程	m	30.4		
主フック最大作業半径	m	27.8		
巻上ロープ速度	主巻	m/min	125(1層目)	120(1層目)
	補巻	m/min	125(1層目)	120(1層目)
	サード	m/min	125(1層目)	120(1層目)(オプション)
ブーム伸長速度	sec/m	125/20.1		
ブーム上げ速度	sec/度	64/0~83		
旋回速度	min ¹ {rpm}	2.5{2.5}		
走行速度	km/h	1.7/1.2		
作業時質量(標準仕様+75tフック+ボールフック)	t	73.5		70.6
平均接地圧(標準仕様+75tフック+ボールフック)	kPa{kgf/cm ² }	87.8{0.90}		83.9{0.86}
登坂能力	%(度)	40(21.8)		
エンジン	名称	Daimler OM936LA(MTU 6R1000)ディーゼルエンジン		
	定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	254/2,000{345/2,000}	
ワイヤロープ	主巻	mm×m	φ26×110	φ22×170
	補巻	mm×m	φ26×110	φ22×75
	サード	mm×m	φ26×125	φ22×170(オプション)

登坂能力は最大登坂時の傾斜角度であり、地盤の状態やクレーンによってはこの数値より低くなります。各速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。各ロープ速度はドラム1層目での値です。単位は国際単位系のSI単位で{ }内は従来表示です。

■全体図 図はTK750GFS



つり上げ荷重5t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械(整地ほか)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎用)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 Tel:03-5789-2111

■クレーンの販売・サービス拠点

札幌 Tel:011-788-2382 / 盛岡 Tel:019-637-0444
 岩沼 Tel:0223-24-1482 / 市川 Tel:047-328-7126
 横浜 Tel:045-834-9992 / 金沢 Tel:076-274-1218
 東海 Tel:052-603-1205 / 尼崎 Tel:06-6414-2103
 広島 Tel:082-810-3880 / 福岡 Tel:092-410-3035

■お問い合わせは…